

消化管造影において、ガストログラフィンの代替として イオヘキソール(製品名オムニパーク)及びイオパミドールを使用することに 関する説明

現在、通常消化管の検査に用いる造影剤 ガストログラフィンが供給不足のため入手困難な状況となっています。そのため当院では、代替としてイオヘキソール(製品名オムニパーク)及びイオパミドールを使用いたします。

1. 使用する薬剤について

イオヘキソール(製品名オムニパーク)及びイオパミドールは、通常はCTや血管検査などに用いられる造影剤ですが、海外では消化管の検査に用いられている実績があり、医学的に合理性があると考えられることから、今回の検査に使用します。

なお、本使用法は日本においては、保険適応外の使用になるため、当院の倫理審査委員会承認を受けて使用しています。

2. 対象となる検査・処置

本説明は、以下のような場合に適用されます。使用法は、ガストログラフィンと同様です。

- 消化管の造影検査
- 小腸造影
- 消化管穿孔・縫合不全などの評価
- イレウス管造影
- 内視鏡的バルーン拡張術
- 胃ろう交換時の確認 など

3. 期待される効果

- 消化管の形や状態を確認することができます
- 穿孔や狭窄などの診断に役立ちます
- 治療や手術の方針決定に有用です

4. 予想される副作用・リスク

イオヘキソール(製品名オムニパーク)及びイオパミドール使用により、まれに以下のような症状が起こることがあります：

- 発疹、かゆみなどのアレルギー反応
- 気分不良、吐き気
- 腎機能への影響(もともと腎臓の機能が低下している方)

※万が一異常が生じた場合は、速やかに適切な処置を行います。

お問い合わせ先

本件に関するご質問がございましたら下記までお問い合わせください

京都第一赤十字病院（代表：075-561-1121）

消化器内科・消化器外科・薬剤部